

職員による自己評価

保護者による評価

A 環境面

- ・手すりはトイレなどの必要最低限はある

B 児童への支援内容

- ・支援計画に基づいて行っている

C 関係機関との連携

- ・相談機関等相手からのニーズに合わせている

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・面談時や送迎時に顔を見て話が出来ているがスタッフの偏りがあるかも

E 非常対応

- ・毎月の避難訓練や防災センターでの体験

A 環境面

- ・見る機会がないのでわからない

B 児童への支援内容

- ・概ね満足

C 事業所からの情報発信

- ・個人情報について気になる部分あり

D 非常対応

- ・概ね満足

事業所内での分析

【共通点】

- ・支援内容については、保護者様との面談を参考にさせていただき、ミーティングでスタッフ間の話し合いをもとに個別支援計画を立てそれに基づいた支援を行っており、保護者様との共通認識が持っている。
- ・非常対応は連絡帳で避難訓練の報告をさせて頂いており、長期休み中は防災センターでの体験が出来ている。報告もさせて頂いているので、ご理解いただけたと思う。

【相違点】

- ・お部屋の様子を見てもらう機会が、面談の時くらいしか無く、スタッフとしても必要最低限の環境が整っていると思っている程度なので、情報の交換が出来ていない。

分析・検討してみて…

事業所の強み

- 送迎時に保護者様とのコミュニケーションが取れることで、本人の様子やご自宅での様子など、タイムリーな情報交換ができる。
- 毎月のミーティングや定期的な研修を行う事で、スタッフ間で支援内容の共通認識ができていく。
- 面談を行うことで普段の姿や情報交換ができ、共通理解を深めることができている。

事業所の改善点

- お配りするプリントや領収書等の配布間違がある。
- 環境や人員配置は整備されているが、皆様に伝わっていない。

事業所の改善への取り組み

- 忘れものも含めお手紙や荷物の間違がないか、帰る前の確認や配り方を改善していきたい。
- 室内環境や体制について、広く知って頂けるようお便りや面談時にアピールしていく。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

- 忘れ物や誤配については日ごろから気を付けている点ではあったのに関わらず、徹底できていないと痛感しました。さらに工夫が必要だと強く感じました。
- 個人情報の保護の視点と情報開示の視点をどのくらいのバランスで考えればよいか難しいと思いました。
- 皆様からの肯定的な意見が多く、大変ありがたいです。これからも楽しく満足いただけるサービスを目指し、安全第一で適切な支援を提供していけるよう努力していきます。

事業所名 コンブリオ第二事業所

担当者 番場 綾子